

会計名			橋りょう長寿命化整備事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	道路維持係	
8	2	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	既設橋りょうの点検結果から作成する長寿命化修繕計画を基に、計画的な修繕・補強を行い、道路網の安全を確保する。			主たる内容	○橋りょうの現状を把握するための点検調査 ○橋りょう長寿命化修繕計画策定 ○橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修工事 ○全316橋			
	位置づけ	関連計画	国土交通省インフラ長寿命化計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・点検 62橋 ・補修設計 27橋 ・補修工事 10橋		・点検 58橋 ・補修設計 17橋 ・補修工事 34橋		・点検 81橋 ・補修設計 17橋 ・補修工事 21橋		・点検 66橋 ・補修設計 16橋 ・補修工事 20橋	
成果		橋りょうの長寿命化を図るとともに第三者被害の防止と利用者の安全確保を図ることができた。また、計画的に維持管理を進めることで、ライフサイクルコストを縮減し、かかる経費を平準化することができた。							
課題		引き続き点検や橋りょう長寿命化修繕計画に基づき補修を行なっていくため、長期的な財源確保が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		点検結果で健全及び予防保全段階にある橋りょう数の割合（％）			35.0	46.0	52.0	59.0	65.0
指標									
他市との比較検証		国土交通省から長寿命化計画が示され、補助制度も確立し全国的に進められており近隣市においても同様である。							
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		264,538	213,411	121,711	112,000	合計	121,710,600 円	
	財源	特定財源	199,010	180,350	31,848	41,546	委託料	43,502,400 円	
		一般財源	65,528	33,061	89,863	70,454	工事請負費	78,208,200 円	
	職員人件費 ②		7,815	7,754	7,716	7,740			
	総事業費（①+②）		272,353	221,165	129,427	119,740			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		国庫支出金					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			橋りょう長寿命化整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	道路維持係
8	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	平成26年7月より点検が法的義務となり、市民生活の安全確保の上で非常に重要である。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	予防保全的な補修工事を行なうことで架け替えなどによるコストを抑えるとともに、修繕計画を立て事業費の平準化を図る。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		普通	市民の安全・安心を確保するため市が管理する橋りょうにおいて実施する。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		普通	道路利用者が安全に安心して利用できるようになった。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
今後も引き続き計画どおりに事業の進捗を図る。					

会計名 一般会計			駐車場整備事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	4	7					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	利用者の利便性向上と駐車車両の安全を確保し、良好な駐車場環境を作る。	主たる内容	○公共駐車場、駐輪場の整備や改修を行う。					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	駐車場法						
	対象者	駐車場利用者	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・神田駐車場エレベーター改修工事 ・神田駐車場LED照明器具取替工事（歩行者用通路）		・東刈谷駅北口自転車駐輪場鉄骨塗装等工事		・国道23号高架下駐車場整備工事（一ツ木町、野田町）		_____	
成果		国道23号高架下駐車整備工事により、違法路上駐車が抑制され、交通の円滑化と安全確保を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標	駐車場利用台数（台）		549,268	585,610	602,622	—			
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,720	4,185	55,313	0	合計	55,313,280 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	55,313,280 円	
		一般財源	4,720	4,185	55,313	0			
	職員人件費 ②		1,172	1,163	1,157	0			
	総事業費（①+②）		5,892	5,348	56,470	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	総務係
8	4	7			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	ファシリティマネジメント計画に基づき行われたものであり施設を維持保全するために必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	法改正や安全性向上のため行ったものであり、施設利用の増加に間接的な効果があると考えます。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	公共施設のため、市が主体となって管理運用していくことが適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	施設を安心安全に利用していただき、サービス向上に寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後は、駐車場等改修事業に替えて、引き続き施設を安全に利用するために必要な改修について、管理者と十分に検討をおこなったうえで、良好な駐車場環境の整備に努める。					

会計名			駅前広場等管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	4	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	市街地・住環境							
		施策の内容	市街地の整備・改善							
	目的	市内の駅前広場の維持管理を行い、駅前広場の美観等を維持する。		主たる内容	○駅前広場等の清掃、点検及び修繕の実施					
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 計画 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		
成果		施設の老朽化による損傷及び故意による破損に迅速に対応した。職員による駅前広場等の夜間パトロールを毎月実施し、修繕箇所の早期発見に努めた。								
課題		経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、計画的に修繕を行っていく必要がある。								
O 計画 V	指標名称（単位）			実績値		目標値				
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
	指標									
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト V	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		74,488	80,722	80,630	80,895	合計	80,630,184 円		
	財源	特定財源	2,696	2,656	2,345	2,127	需用費	19,727,282 円		
		一般財源	71,792	78,066	78,285	78,768	役務費	811,285 円		
	職員人件費 ②		5,080	5,040	5,401	5,418	委託料	59,328,676 円		
	総事業費（①+②）		79,568	85,762	86,031	86,313	使用料及び賃借料	762,941 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
2年度以降の事業費見込		0		土地建物貸付収入 みなくる広場使用料 道路占用料						

会計名 一般会計			駅前広場等補修事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	土木管理課		
8	4	3					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	市街地・住環境							
		施策の内容	市街地の整備・改善							
	目的	駅利用者の安全を図る。				主たる内容	○駅前広場の施設の点検等を行う。			
		位置づけ								
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
—		—		—		<ul style="list-style-type: none"> ・刈谷駅南北連絡通路点検 ・刈谷駅南北連絡通路上屋構造検討 ・刈谷駅喫煙所周辺上下水道設備工 				
成果										
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	4,698	32,199	合計		4,698,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		4,698,000 円	
		一般財源	0	0	4,698	32,199				
	職員人件費 ②		0	0	0	1,161				
	総事業費（①+②）		0	0	4,698	33,360				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費			0					
2年度以降の事業費見込			0							

会計名			登記事務等委託事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	境界確定事務の内、現地境界確認作業等を委託し事務の効率化を図る。			主たる内容	○不動産登記に必要な測量、登記に係る事務及び境界確定の実施			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	不動産登記法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・依頼件数 197件		・依頼件数 151件		・依頼件数 153件		・依頼件数 150件	
成果		未登記道路の解消等を進め、適正に財産管理を行った。境界確定業務の委託により、事務の効率化を図った。							
課題		いまだ未登記道路は多く存在し、適正な財産管理のためには、その処理が不可欠である。今後も事業の継続が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		9,543	8,396	9,916	11,540	合計	9,916,348 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,916,348 円	
		一般財源	9,543	8,396	9,916	11,540			
	職員人件費 ②		6,643	6,591	5,015	5,031			
	総事業費（①+②）		16,186	14,987	14,931	16,571			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			公共基準点管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	1	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	公共測量、その他測量業務に資する公共基準点を適正に管理し、公共施設の適正な維持管理及び公共事業や都市開発事業の省力化を図る。			主たる内容	○公共基準点設置業務委託の実施 ○公共基準点点検業務委託の実施				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	測量法							
		対象者	市民	事業期間	平成20年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・公共基準点復旧 3点		・公共基準点復旧 2点		・公共基準点復旧 1点		・公共基準点復旧 3点		
成果		公共基準点使用報告書により報告された異状を来たした基準点、亡失した基準点を適切に復旧した。								
課題		公共基準点は、財産管理の基本となる用地境界確定に資するもので、今後も適正な管理を要する。また、基準点制度を維持するために数年に一度、基準点の精度確認測量を行っていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,447	1,393	907	1,670	合計	907,200 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	907,200 円		
		一般財源	1,447	1,393	907	1,670				
	職員人件費 ②		1,172	1,163	772	774				
	総事業費（①+②）		2,619	2,556	1,679	2,444				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			管理事務所管理事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	円滑な道路維持管理業務を行うため土木管理事務所を適切に管理する。			主たる内容	○土木管理事務所の管理			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市職員		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕			
成果		土木管理事務所の維持に必要な事務管理を行った。							
課題		道路維持管理業務の委託を含め、土木管理事務所の業務内容について検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （決算）	31年度 （予算）	30年度 事業費内訳	
	事業費 ①		262	401	258	465	合計	257,614 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	209,177 円	
		一般財源	262	401	258	465	役務費	39,853 円	
	職員人件費 ②		782	775	772	774	使用料及び賃借料	8,584 円	
	総事業費（①+②）		1,044	1,176	1,030	1,239			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			道路管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	2	2						道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	市民と市が協働して快適な道路環境づくりを推進する。		主たる内容	○道路の草刈委託の実施 ○道路路面清掃委託の実施 ○地区清掃の支援の実施				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 651km 草刈工 128,400㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 654km 草刈工 121,200㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 28回 地区清掃 42回 		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 654km 草刈工 108,800㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 28回 地区清掃 43回 		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 654km 草刈工 114,300㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 28回 地区清掃 43回 	
成果		路面清掃や草刈等を行うことにより、安全で快適な道路環境の維持を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		123,367	125,487	127,532	140,142	合計	127,531,567 円	
	財源	特定財源	0	0	0	1	報償費	1,276,180 円	
		一般財源	123,367	125,487	127,532	140,141	需用費	3,227,846 円	
	職員人件費 ②		10,550	10,469	9,644	9,675	役務費	733,104 円	
	総事業費（①+②）		133,917	135,956	137,176	149,817	委託料	117,084,366 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			道路補修事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	道路を良好な状態に保ち、通行の安全確保を図る。			主たる内容	○道路側溝工事の実施 ○道路補修工事の実施 ○道路舗装工事の実施			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・補修箇所163箇所		・補修箇所167箇所		・補修箇所185箇所		・補修箇所180箇所	
成果		住民からの要望や日常の道路パトロールにより確認された、道路施設の損傷箇所や劣化箇所の補修を行うことにより、安全で快適な道路環境の維持を図ることができた。							
課題		補修要望が増加し、迅速な補修対応が困難になってきている。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		742,378	711,184	696,448	704,336	合計	696,447,804 円	
	財源	特定財源	76,224	75,276	78,075	86,787	委託料	65,261,160 円	
		一般財源	666,154	635,908	618,373	617,549	工事請負費	629,613,000 円	
	職員人件費 ②		28,916	28,692	26,619	26,703	原材料費	1,573,644 円	
	総事業費（①+②）		771,294	739,876	723,067	731,039			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0		国庫支出金 道路占用料			
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			業務車管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	円滑な業務を行うため道路維持管理業務に用いる業務車を最適な状態に保つ。			主たる内容	○業務車の車検及び修繕等管理の実施				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市職員		事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・普通貨物自動車 3台 ・大型特殊自動車 1台 ・普通自動車 2台		・普通貨物自動車 3台 ・大型特殊自動車 1台 ・普通自動車 2台		・普通貨物自動車 3台 ・大型特殊自動車 1台 ・普通自動車 2台		・普通貨物自動車 3台 ・大型特殊自動車 1台 ・普通自動車 2台		
成果		業務車の点検、修繕を行い、適正な車両管理を実施した。								
課題		年式の古い業務車については、修繕費が高くなることもあるため、順次車両の入替えなども検討していく必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,119	1,641	1,330	2,172	合計 1,330,424 円			
	財源	特定財源	49	0	0	60	需用費	959,303 円		
		一般財源	1,070	1,641	1,330	2,112	役務費	317,821 円		
	職員人件費 ②		782	775	772	774	公課費	53,300 円		
	総事業費（①+②）		1,901	2,416	2,102	2,946				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			雪氷凍結対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	冬期に降雪等による市道の凍結を 방지、道路交通の安全を図る。			主たる内容	○道路雪氷凍結対策委託の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
・凍結防止剤散布 15回		・凍結防止剤散布 31回		・実績なし		・降雪時等、路面凍結のおそれがある場合に散布予定			
成果		関係機関と連携し適宜適切に凍結防止剤を散布し事故の発生防止に努めた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,484	4,797	243	3,368	合計	243,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	243,000 円	
		一般財源	2,484	4,797	243	3,368			
	職員人件費 ②		782	775	1,157	1,161			
	総事業費（①+②）		3,266	5,572	1,400	4,529			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名		狭あい道路整備事業				担当部	建設部	
一般会計						担当課	土木管理課	
款	項					目	担当係	施設管理係
8	2					3		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	道路・交通					
		施策の内容	道路の整備					
	目的	狭あい道路の解消を促進し、生活道路を整備することで良好な市街地形成を促すとともに、生活環境の向上を図る。		主たる内容	○建築基準法第42条第2項の規定により後退する用地測量の実施 ○幅員4mとするための用地購入の実施 ○後退用地の測量及び構造物撤去費補助の実施			
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	平成20年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画
<ul style="list-style-type: none"> ・用地購入 29件 ・寄附 13件 ・補助金 39件 		<ul style="list-style-type: none"> ・用地購入 29件 ・寄附 14件 ・補助金 39件 		<ul style="list-style-type: none"> ・用地購入 27件 ・寄附 8件 ・補助金 34件 		<ul style="list-style-type: none"> ・用地購入 30件 ・補助金 40件 ・その他申請に応じて対応 		
成果		道路後退用地の測量等を行い、その用地を購入することにより、道路幅4mを確保できた。						
課題								
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標								
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳
	事業費 ①		45,473	51,024	45,617	69,085	合計	45,617,316 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	471,031 円
		一般財源	45,473	51,024	45,617	69,085	公有財産購入費	33,242,285 円
	職員人件費 ②		3,908	3,877	4,244	4,257	負担金、補助及び 交付金	11,904,000 円
	総事業費（①+②）		49,381	54,901	49,861	73,342		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称		
30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			交通安全対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	自動車の通行及び自転車、歩行者への交通安全の推進を図る。	主たる内容	○交差点等の路面のカラー化 ○道路の区画線等設置 ○道路の防護柵の整備					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	道路法、交通安全施設等整備事業に関する法律						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・区画線工 25,089m ・カラー舗装工 3,416㎡ ・防護柵工 314m		・区画線工 16,780m ・カラー舗装工 884㎡ ・防護柵工 415m		・区画線工 42,838m ・カラー舗装工 570㎡ ・防護柵工 72m		・区画線工 15,000m ・カラー舗装工 800㎡ ・防護柵工 400m	
成果		市道の区画線、防護柵等の交通安全施設の新設・補修を行い、道路の危険箇所を解消し、安全性の確保を図ることができた。							
課題		近年、交差点内の交通事故対策として、カラー舗装の要望が増加している。今後も地元地区と連携し、危険箇所の抽出を行う必要がある。							
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度
	活動指標	交通安全対策を施工した工区数(工区)			50	72	56	50	50
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		54,960	29,577	46,544	45,000	合計	46,543,680 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	46,543,680 円	
		一般財源	54,960	29,577	46,544	45,000			
	職員人件費 ②		5,471	5,428	5,787	5,805			
	総事業費（①+②）		60,431	35,005	52,331	50,805			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			公共用地取得事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	地区要望に応え、見通しの悪い交差点における隅切用地等を取得し、通行の安全を確保する。			主たる内容	○隅切り等の用地取得の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
・実績なし		・実績なし		・公共用地取得面積 6.87㎡		・地区要望にて随時			
成果									
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	1,795	3,108	合計 1,795,243 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 600 円		
		一般財源	0	0	1,795	3,108	公有財産購入費 963,934 円		
	職員人件費 ②		0	775	1,157	1,161	補償、補填及び賠償金 830,709 円		
	総事業費（①+②）		0	775	2,952	4,269			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場等管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	4	7						施設管理係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備							
	目的	公共駐車場及び駐輪場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。	主たる内容	○神田駐車場はじめ13箇所の駐車場の管理運営の実施 ○神田駐車場はじめ13箇所の駐車場の指定管理による維持管理及び駐車場料金収納の実施 ○刈谷駅北口立体駐輪場はじめ27箇所の駐輪場設備の保守点検等の実施						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令		駐車場法						
		対象者	市営駐輪場及び駐車場利用者	事業期間	昭和45年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 13箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 13箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		
成果		指定管理者による週末の駐車場受付業務等、効率的な運営及び適正な管理により、利用者のサービス向上に繋がった。								
課題		神田駐車場及び立体駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)	30年度 事業費内訳		
	事業費 ①		79,474	74,624	118,507	142,653	合計	118,507,156 円		
	財源	特定財源	79,474	74,624	118,507	142,653	賃金	877,520 円		
		一般財源	0	0	0	0	需用費	9,049,229 円		
	職員人件費 ②		3,126	3,102	6,172	6,192	役務費	596,157 円		
	総事業費 (①+②)		82,600	77,726	124,679	148,845	委託料	106,902,582 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		駐車場使用料 土地建物貸付収入 行政財産目的外使用料 売電収入						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			駐車場等改修事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	4	7					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	公共駐車場内の改修を行い、利用者の利便性の向上と駐車車両の安全を図る。	主たる内容	○公共駐車場、駐輪場の改修を行う。					
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	駐車場利用者	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		_____		_____		相生駐車場 ・管制器更新 ・照明LED化 刈谷駅南口駐車場 ・防犯カメラ設置		神田駐車場 ・照明LED化 ・防犯カメラ更新 相生駐車場 ・自動火災報知設備更新	
成果		駐車場利用者の利便性や安全性の向上を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	59,551	20,000	合計	59,551,200 円	
	財源	特定財源	0	0	59,551	20,000	工事請負費	59,551,200 円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		0	0	59,551	20,000			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0		駐車場使用料					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			道路橋りょう災害復旧事業				担当部	建設部
款	項	目					担当課	土木管理課
11	3	1					担当係	道路維持係
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	防災					
		施策の内容	災害に強いまちづくり					
	目的	台風等により被災した施設の復旧を行い、早急に平常生活を取り戻す。		主たる内容	○施設の復旧に要する災害復旧工事の実施			
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画
						必要に応じて実施		
成果								
課題								
指標名称（単位）				実績値		目標値		
				28年度	29年度	30年度	31年度	
				3年度				
指標								
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	0	10,000	合計 0円	
	財源	特定財源	0	0	0	0		
		一般財源	0	0	0	10,000		
	職員人件費 ②		0	0	0	0		
	総事業費（①+②）		0	0	0	10,000		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称		
30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0						

会計名			建設関係システム管理事業				担当部	建設部			
一般会計							担当課	土木管理課			
款	項	目					担当係	施設管理係			
8	1	1						道路維持係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進								
		基本施策	情報共有								
		施策の内容	電子市役所の推進								
	目的	道路の管理に必要な各種システムの運用管理を行うことにより、事務の効率化及び市民サービス・市民への情報サービスの向上を図る。			主たる内容	○積算システム、CADシステム、占有管理システム及び道路GIS運用管理の実施 ○占有管理システム及び道路GISの改修・更新の実施					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	市民、市職員			事業期間	～					
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画			
・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式 ・道路占有システム開発委託 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式					
成果		建設関係システムを最新のシステムに更新し、事務の効率化を図ることができた。 また、道路GISデータを更新し、最新の地図データを市民及び職員へ提供することができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト V		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		15,012	25,391	19,736	90,492	合計	19,735,704 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	75,060 円			
		一般財源	15,012	25,391	19,736	90,492	委託料	16,082,928 円			
	職員人件費 ②		2,735	4,265	4,629	4,644	使用料及び賃借料	2,720,952 円			
	総事業費（①+②）		17,747	29,656	24,365	95,136	備品購入費	160,164 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称					
30年度までの累積事業費		0									
2年度以降の事業費見込		0									
負担金、補助及び交付金		696,600 円									